

250424 浜北 017 と滋賀守山のデータの同期した減衰・・・M6 クラスの本震について



昨日 4/23 配信の 逆ラジオ通信 No.62 W-250423 のトピックスには

1, <【浜北 017】の減衰、能登半島周辺に M5~6 クラスの地震の可能性>として
【浜北 017】のデータは いままで 石川県、能登半島周辺の地震を捉えていた為、能登半島周辺に M5~6 クラスの地震の可能性を考えます。

2, <【滋賀守山】の長期データの減衰で 4/18 長野県北部 M5.0 が発生>として
震源が長野県北部で、予想より離れていますが、電磁波ノイズの異常は震源を囲むように離れた位置で出ることが多く、いわゆるドーナツ現象と考えられます。

3, <4/18 長野県北部 M5.0 は前震か？>として

但し、【滋賀守山】と【浜北 017】の減衰が同じタイミングであり、この地震は前震で、この後、さらに大きな M6 クラス程度の本震が発生する可能性があります。

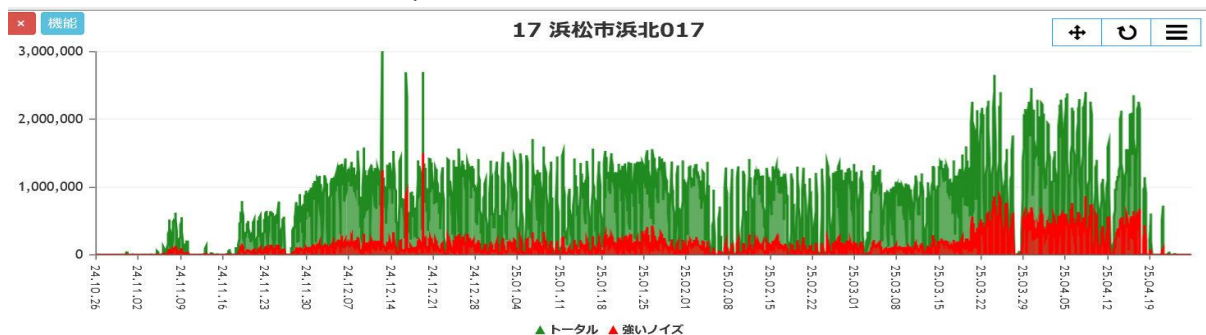
と載せました。

そこで【浜北 017】と【滋賀守山】のデータは別々の地震を捉えているのか？あるいは同じ大地震を捉えているのか？について、次のようにグラフを並べてみた所、全体の山の形は違っていますが 4/17 の急な減衰は両データが同期していました。全体の山の形は違っても、2つのデータが同時に（同期して）急な減衰になっている事から、同じ現象を捉えていると考えます。つまり 4/18 長野県北部 M5.0 は一種の前震の可能性があり、この後、近くの震源で、さらに大きな M6 クラス程度の本震が発生する可能性があると考えられます。以下に関連のデータを載せます。

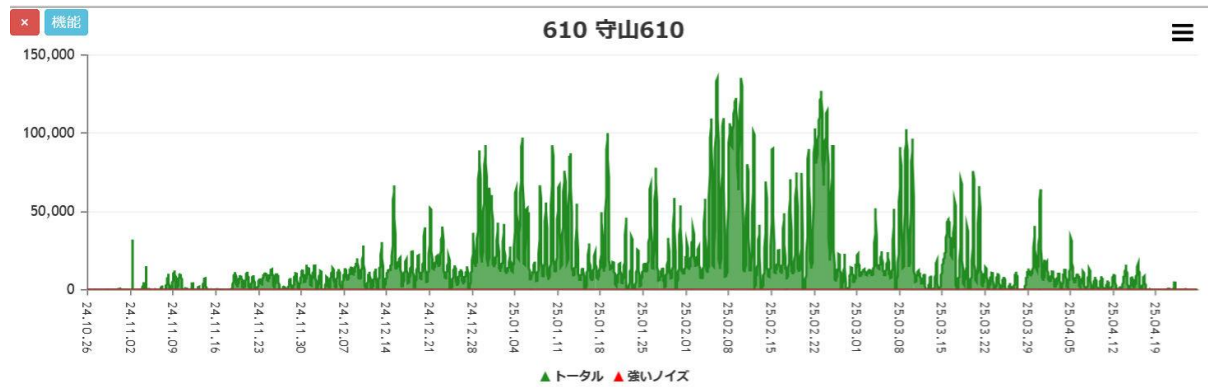
浜北 017 のデータと過去の大地震の関係（日毎データ）



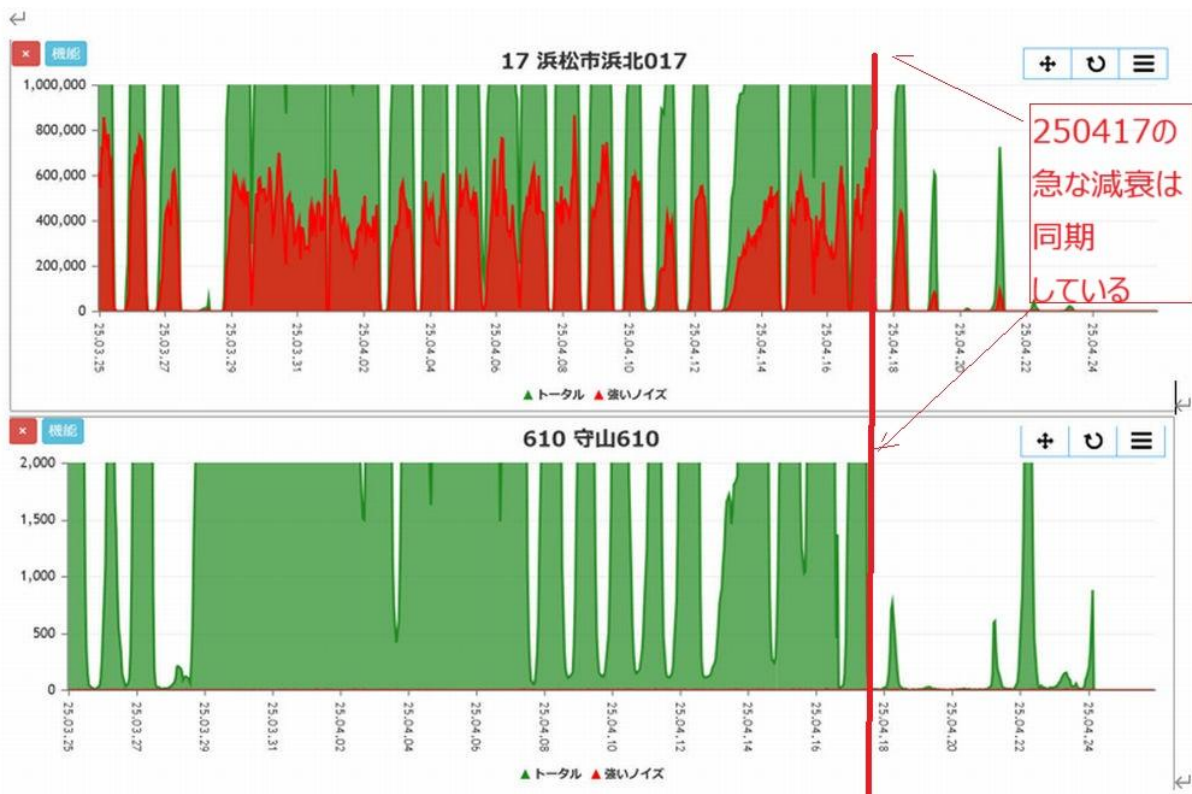
浜北 017 180 日間データ 4/17 以降急に減衰している。



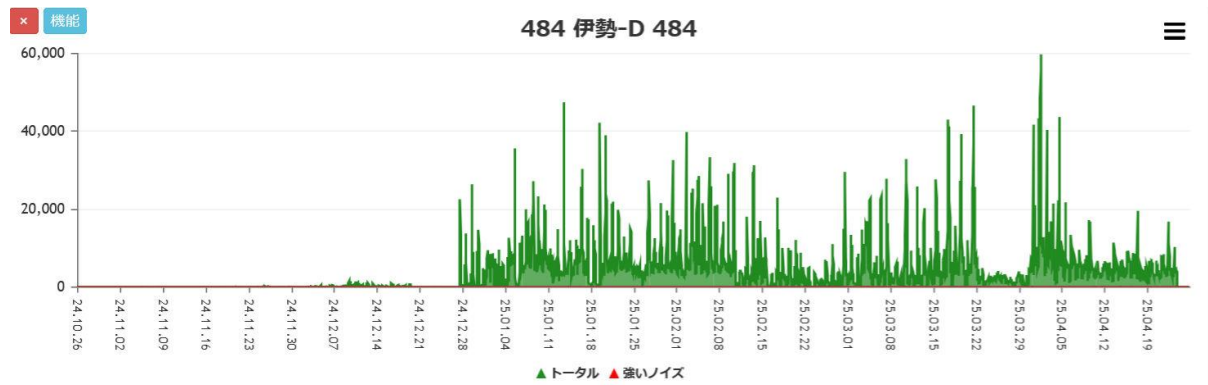
滋賀守山 180 日間データ きれいな山が減衰してきて 4/17 以降急な減衰になっている。



浜北 017 と滋賀守山の 30 日間データを並べると 4/17 の急な減衰のタイミングが同期している。



その他 伊瀬 D484 180 日間データ



位置関係について

250418 長野県北部の時の、震源と観測点の位置関係



240101 能登地震の時の、震源と観測点の位置関係

